

平成26年度自主文化事業実施状況

1 質の高い舞台公演の実施「鑑賞系事業:本物の芸術文化に触れる機会を提供」(主催事業)

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	入場者数(人)
【室内楽】 iichiko presents 小林道夫 生誕80年記念室内楽コンサート 小林道夫+ウェールズ弦楽四重奏団	7月7日	月	iichiko 音の泉ホール	世界が誇る世界的鍵盤楽器奏者の小林道夫と2008年ミュンヘン国際コンクール入賞のウェールズ弦楽四重奏団によるオールモーツァルトプログラムの演奏会を開催した。また、これに先立ち大分県芸術文化友の会会員向けにゲネプロ見学会・交流会を開催した。	499名
【室内楽】 ワンコインリレーコンサート	7月1日 9月9日 12月15日 1月4日 3月12日	木 火 月 日 木	iichiko 音の泉ホール	実力のある素晴らしい演奏家たちの音や技を低価格(500円)で楽しんでもらい、芸術文化の素晴らしさを気軽に感じてもらうコンサートです。園田高弘賞ピアノコンクールにて第1位・園田高弘賞を受賞するなど、数々のコンクールで優勝している渚智佳によるピアノ演奏をはじめ、様々なジャンルの音楽に親しんでいただいた。 ① 7月17日(木) ピアノデュオ ② 9月9日(火) 二十五絃箏 ③ 12月15日(月) オペラレクチャー ④ 1月4日(日) ピアノソロ ⑤ 3月12日(木) 弦楽四重奏	499名 666名 624名 584名 220名 計 2,593名
【室内楽】 ドラムストラック	8月2日	土	iichiko グランシアタ	オフ・ブロードウェイで話題騒然のパーカッション・パフォーマンスを実施。客席1つ1つに用意されたドラムで客席と舞台が一体となったステージに会場は大いに沸いた。	730名
【室内楽】 Concert for KIDS 0才からのクラシック	8月27日	水	iichiko 音の泉ホール	「赤ちゃんが生まれたら、ぜひいっしょに行けるクラシックコンサートを」次世代を担う子供たちに豊かな感性を育むためのコンサートを一流の演奏家を招へいして開催、大人でも聴きごたえのある一流の演奏を楽しんだ。	431名
【伝統芸能】 松竹大歌舞伎 iichiko presents 大分公演	9月20日	土	iichiko グランシアタ	市川亀治郎改め市川猿之助、香川照之こと市川中車という話題の2人による襲名披露公演は昼夜とも満席に近い観客で大いに沸いた。 【演目】 小栗栖の長兵衛、襲名披露口上、義経千本桜・川連法眼館の場	1,847名 1,721名 計 3,568名
【ミュージカル】 劇団四季ファミリーミュージカル	10月24日	金	iichiko グランシアタ	幕末から明治期の実在の人物をモチーフにした夢と勇気の物語を子供たちにもわかりやすいミュージカルで上演した。人間の愛と友情、仲間の大切さを舞台から強く訴えかけた。	948名
【吹奏楽】 iichiko presents カナディアンプラス	11月16日	日	iichiko グランシアタ	世界中で最も有名といわれる金管楽器クインテットが、プラスのスタンダードから幅広いオリジナルのアレンジまで多岐にわたる演奏を披露した。公演に先立ち、舞台上において事前募集した受講者45名、聴講者28名に対し、出演者による金管楽器クリニックを実施した。	478名
【室内楽】 iichiko presents 萩原麻未 with ヴォーチェ弦楽四重奏団	12月7日	日	iichiko 音の泉ホール	2010年ジュネーブ国際コンクール(ピアノ部門)において日本人初の優勝をおさめた萩原麻未と、2006年同コンクールで最高位受賞の弦楽四重奏団のコラボレーションによる演奏会を開催した。	210名
【オペラ】 オテロ	3月14日	土	iichiko グランシアタ	これまで神奈川県民文化センターとびわ湖ホール、東京二期会で共同主催しているオペラを大分でも共同し、平成27年度開館予定の県立美術館開館記念公演として「オテロ」を開催した。	802名
【伝統芸能】 人形浄瑠璃 文楽	3月18日	水	iichiko 音の泉ホール	2年ぶりとなる大分公演は名作曾根崎心中、義経千本桜、菅原伝授手習鑑、釣女を上演した。	298名 179名 計 477名
【オーケストラ】 iichikoグランシアタ・ ジュニアオーケストラ 第6回定期演奏会	3月29日	日	iichiko グランシアタ	2009年4月に結成した大分の子どもたちによるオーケストラの第6回となる定期演奏会。オールチャイコフスキーのプログラムを、子どもならではの活き活きとした表情や仕草も加えて広く発信した。 指揮:山下一史	1,359名

2 質の高い舞台公演の実施「鑑賞系事業:本物の芸術文化に触れる機会を提供」(共催事業)

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	入場者数(人)
第16回別府アルゲリッチ音楽祭 (主催:財団法人アルゲリッチ芸術振興財団)	5月1日	木	iichiko グランシアタ	～アルゲリッチ&クレーメルデュオ～ 出演:マルタ・アルゲリッチ(ピアノ) ギドン・クレーメル(ヴァイオリン) 曲目:L.v.ベートーベン:ヴァイオリンソナタ第10番長調 M.ヴァインベルク:無伴奏ヴァイオリンソナタ第3番ほか	1,950名
アンサンブル金沢大分公演 (主催:アトリエ弾)	9月28日	日	iichiko 音の泉ホール	日本最初のプロ室内オーケストラと新進気鋭のヴァイオリニスト郷古廉の共演に会場は大いに沸いた。公演終了後、大分県立芸術短期大学キャンパス内においてオーケストラメンバーによる学生へのクリニックを実施した。	245名
iichiko presents 市立柏高等学校吹奏楽部公演 (主催:柏高校吹奏楽部公演実行委員会)	12月28日	日	iichiko グランシアタ	全日本吹奏楽コンクールには2011年時点で金賞を12回受賞しており全国で9位の受賞数、全日本高等学校吹奏楽大会in横浜では最多優勝回数を誇る。テレビ出演も多数の有名吹奏楽部。大分に縁のある顧問の石田先生の最終公演となった。	2,123名
大分オペラフェスティバル 「リゴレット」 (主催:東京二期会)	2月25日	水	iichiko グランシアタ	オペラの本場イタリアパルマ王立歌劇場の豪華で美しい舞台を持ち込み、天才アンドレア・パッティストーニ指揮による究極のヴェルディ作品を上演した。	701名
NHK交響楽団 大分公演 (主催:NHK大分放送局)	3月1日	日	iichiko グランシアタ	日本有数のオーケストラNHK交響楽団の演奏会を、指揮にジュニアオーケストラ定演でも2度出演した下野竜也、ヴァイオリンに竹澤恭子を迎えて開催した。	1343名
大分県立芸術文化短期大学	通年	—	iichiko グランシアタ iichiko 音の泉ホール	県立芸術文化短期大学が主催する定期演奏会、修了・卒業演奏会、音楽科コンサートシリーズ。入場無料。 県の芸術文化振興のため、財団職員や学生のアートマネジメント研修の場としても活用された。 ① 7月 9日 音楽科コンサートシリーズNo.73公開研究発表 I ② 7月10日 音楽科コンサートシリーズNo.74公開研究発表 II ③ 9月24日 音楽科コンサートシリーズNo.75若さあふれるコンサート ④11月 4日 定期演奏会 ⑤11月19日 音楽科コンサートシリーズNo.76ピアノ演奏会 ⑥12月10日 音楽科コンサートシリーズNo.77管弦打演奏会 ⑦ 2月20日 音楽科コンサートシリーズNo.78声楽演奏会 ⑧ 3月21日 卒業演奏会 ⑨ 3月22日 修了演奏会	50名 65名 190名 413名 225名 225名 188名 151名 158名 計 1,665名

3 人材育成事業「創造系事業:地域からの文化づくりを推進」

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	入場者数(人)
iichikoグランシアタ・ ジュニアオーケストラ育成事業	通年		iichiko グランシアタ ほか	音楽を通じた子どもの健全育成と県民の芸術文化への関心喚起を目指して活動を開始したジュニアオーケストラの充実強化に努め、空港や公民館、県立美術館のオープニング行事などにも積極的に出向いての演奏も行った。	82名
県立美術館開館記念バレエ ドン・キホーテ	通年		iichiko SpaceBe ほか	H27年度の県立美術館開館を記念して、大分県洋舞連盟と協働し大分から発信する大分らしいバレエ公演を制作する。 H26年度は準備期間としてオーディションや初期のレッスン、オーケストラの選定等を行った。	128名
ホールボランティア(emo)スタッフ 育成事業	通年		iichiko グランシアタ ほか	県立美術館の完成に向けた大分県芸術文化ゾーンの形成に伴い、大分県立総合文化センターが県内の中核施設としてより高いレベルで自主的に活動するボランティアスタッフのレベルアップを図った。	26名

4 人材育成事業「普及啓発事業：人を育て活かす」

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	入場者数(人)
吹奏楽クリニック	12月6日 14日 20日		学校または ホール	ジュニアオーケストラ講師を派遣し県内吹奏楽の技術向上を図るクリニックを6日と14日に別府朝日中学校で実施し、20日のHeart of Christmas 2014 アトリウムステージにおいて成果発表を行った。	29名 4名 29名 計 62名
歌舞伎レクチャー	8月30日	土	映像小ホール	松竹大歌舞伎本公演前に、演目の詳しい解説や歌舞伎界の話等を古典芸能解説者である葛西聖司氏によるレクチャーを開催した。	90人 70人 計 160人
ミュージカル体験ワークショップ ステップアップ事業	7月 ～ 3月		iichiko スペース・ピー リハーサル室ほか 大分市外(公募)	ミュージカルを観るだけでなく、実際にやってみたい方、歌の好きな方、ダンスの好きな方を対象に、第一線で舞台を創作している指導者のレッスンを受講し希望者は人前での発表も経験できる。ミュージカルという芸術文化のキッカケ作り、舞台に立つ夢を支援します。 ① 7月28日～31日(大分市) ② 8月6日～9日(中津市) ③ 9月26日(中津市民芸能祭) ④ 3月26日～29日(大分市)	①小学生47人、 中・高・大学生27人 一般36人 ②小学生60人 中学生以上37人 ③小学生20人 中・高・大学生11人 一般6人 ④小学生61人、 中・高・大学生39人
Touch The Japanese Culture 邦楽のスズメ!	未定		iichikoグランシアタ 舞台上	自国の文化芸能である日本の伝統芸能に、身近に触れられる機会として、体験型のミニコンサートを開催した。お話や体験を交え、世界に誇る日本の芸能文化を身近に感じてもらう場を提供した。 ①11月8日(土) 清元編 ② 1月24日(土) 浪曲編 ③ 2月7日(土) 文楽編	45人 76人 94人 計 215人
文化キャラバン～素敵な音楽体験～	6月 ～ 2月		県内の 小学校や 福祉施設等	生の演奏に触れる機会をこちらから出かけて提供し、身近なところで気軽に生の音楽が聴けて、希望があれば楽器体験ができるという環境を数多く創った。大分県芸術文化振興会議と協力し、開催場所や実施時期、曲目等を調整のうえ、アーティストの派遣や当日の対応等を行った。 ① 6月17日(火) 山口小学校(中津市) ② 6月26日(木) 桂林小学校(日田市) ③ 7月8日(火) 寿楽苑(由布市) ④ 7月15日(火) 香々地中学校(豊後高田市) ⑤ 7月18日(金) 四季の郷(臼杵市) ⑥ 10月28日(火) 三保小学校(中津市) ⑦ 11月4日(火) 大内小学校(杵築市) ⑧ 11月10日(月) 別府中央小学校(別府市) ⑨ 11月12日(水) 今津中学校(中津市) ⑩ 11月27日(木) 滝尾小学校(大分市) ⑪ 11月28日(火) 聖徳小学校(津久見市) ⑫ 12月9日(火) 緑豊小学校(佐伯市) ⑬ 12月9日(火) 宇目地区公民館(佐伯市) ⑭ 12月10日(水) 高瀬公民館(日田市) ⑮ 12月17日(水) 南大分公民館(大分市) ⑯ 1月16日(金) ケアハウス光(宇佐市) ⑰ 2月10日(火) オレンジハウス(竹田市) ⑱ 2月20日(金) 威宜公民館(日田市)	150人 300人 60人 80人 100人 121人 92人 336人 170人 986人 76人 250人 60人 30人 30人 36人 70人 100人 計 3,047人

5 融合による新たな芸術文化創造事業

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	入場者数(人)
Starlight Express 2014	8月上旬		iichiko アトリウムプラザ ほか	27年度の大分ビル完成や美術館開設に向けて、大分駅北からOASIS21周辺の地域振興に向けた芸術文化・商業施設、福祉・医療・教育機関等との一体化をめざし、県立美術館を中心とした芸術文化の拠点づくりにむけ、その中心地となる大分県立総合文化センターの賑わい作りに取り組んだ。	-
Heart of Christmas! 2014	12月				

6 協力事業

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	入場者数(人)
大分オペラフェスティバル 「フィガロの結婚」	1月9日 10日	金 土	iichiko グランシアタ	大分オペラフェスティバル第1弾として、200年以上も愛され続ける傑作喜劇が、オーディションによって選ばれた若き才能たちによって上演された。	733名 835名 計 1,568名